春～です！！　新しい始まり　室内でゲーム？　サ～ァ外に出ましょう

新しい自分を発見 ／ リトルリーグ活動の中で

習得するのは「ゴールデン・エイジ」の今です！

小学生の年代を「**ゴールデン・エージ**」と呼びます。体の神経が発達するこの時期は、技術をどんどん吸収でき、この年代で習得した技術や身につけたことは、年月が経っても覚えています。思い出してください、お父さんやお母さんが自転車に乗れるようになり、泳ぎを覚えたのは・・・？　きっと小学生年代だったと思います。**心身**の基礎作りは、小学生の年代です。

（例）【基本動作】①キャッチボール---美しいフォーム＝ケガをしないフォームがあります。
②規律----ルールブックに無い、守らなければならないルールがあります。

野球が教えてくれること／What Baseball teaches us.

私たちが生きてゆくためには、様々な動作が必要です。私たちは、目・耳・口・指・手・腕・足などの各部位を使用しています。各部位の動作機能を健全に維持継続するためには、幼児期～少年期に各部位を鍛えておく必要があります。野球には、“つかむ・握る・投げる・打つ・走る”などの基本動作機能が備わっています。さらに野球には、“**体力**” とともに、分析・判断・作戦など“**脳力**”を鍛え育てることができる機能が含まれています。野球は、小学生時代に最適な「習い事」だといえます。

なぜリトルリーグなの？／年齢、体力に合わせたルール

リトルリーグではティーボール（１．２．３年生）からはじめます。３年生後半から少しづつ、４年生から野球をはじめます。成長期を考慮したルール、例えばリトルリーグの塁間の距離は短く、投手の投球数制限などを設けています。

ティーボール

ティーボールとは・・、野球を始める前のやきゅう

投手が投げず、ティの上のボールを打ちます。あとは野球のルールとほぼ同じです。安全で楽しく野球になじんでいただくために考案されました。　打って、走って、つかんで、投げて、勝って笑い、負けて泣き、こどもたちはゲームを通して野球の楽しさやチームワークの大切さなどを体験します。

１２歳のWシリーズ／世界大会 小さな侍ジャパン／U12ワールドカップ

リトルリーグでは、毎年7月、北海道から九州までの地域代表16リーグが集い、リトルリーグ全日本選手権大会が開催されます。優勝すると、8月に世界大会が開催されるアメリカ・ウィリアムスポートへ招待されます。

この他、インターミディエット部門極東大会や「侍ジャパンU－12」日本代表へ挑戦できます。こんな身近に世界大会があること、チャンスがあることご存知ですか？　“夢”は、青梅リトルリーグでめざしましょう！！

All for Children／リトルリーグ活動の中で

お父さん、お母さんの願いは、お子さまの健やかな成長です。　青梅リトルリーグは創立以来ろろ年間、子どもたちと共に“All For Children”の心構えで歩んでまいりました。

なお、疑問に思っていること、確認したいこと等々、どんなことでもご相談ください。

◆　詳しいことはホームページ「青梅リトルリーグ」や「リトルリーグ東京連盟」で検索ください。